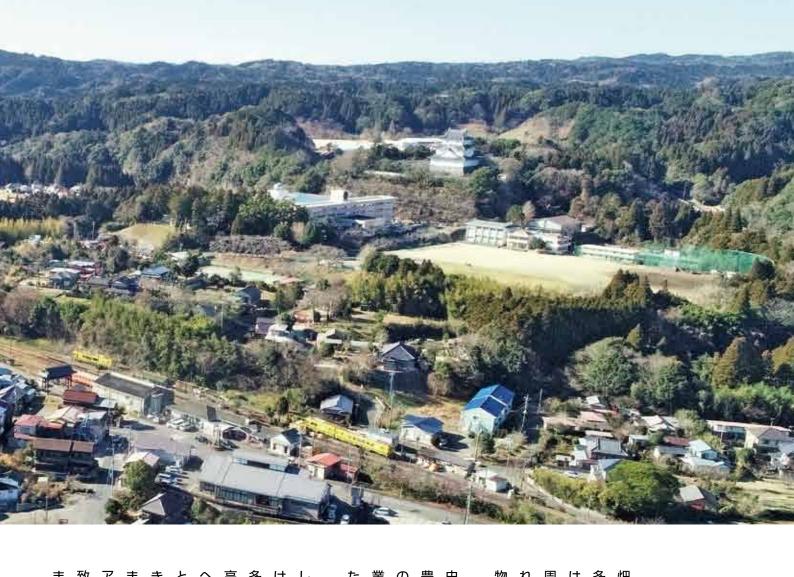
大多喜町町勢要覧 2019





### 発行にあたって

業によって発展を続けて参りまし要かな文化を活かした観光や、町豊かな文化を活かした観光や、町豊かな文化を活かした観光や、町史と伝統、そして恵まれた自然や中と伝統、

要緊の課題である人口減少に対し、町有地を活用した若者世帯向し、町有地を活用した若者世帯向し、町有地を活用した若者世帯向し、町有地を活用した若者世帯向と羽田空港・品川間を結ぶをともに、移住希望者に向けた空とともに、移住希望者に向けた空とともに、移住希望者に向けた空き家対策など定住化の促進を図りき家対策など定住化の促進を図りきる対策など定住化の促進を図ります。

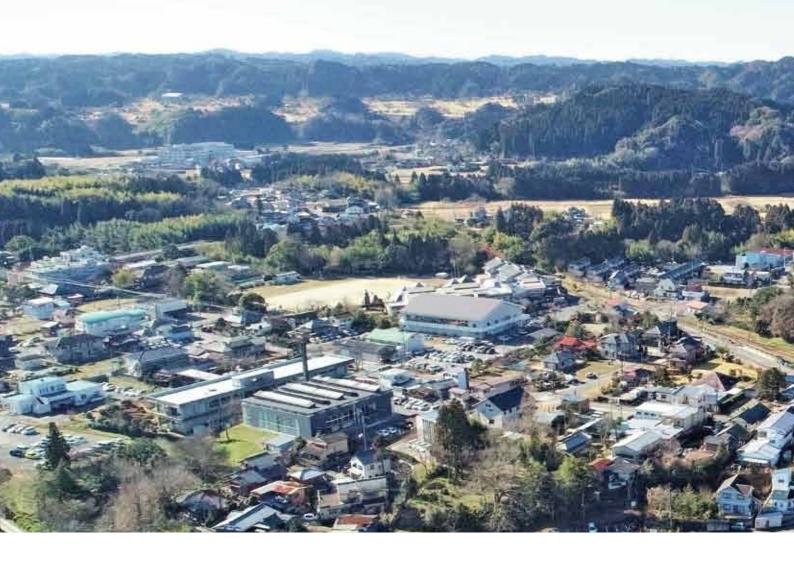
## 大多喜町長 飯島 勝美

参ります。 ではみよい大多喜を目指して代まで住みよい大多喜を目指して実させ、子育て世代からシニア世実させ、子育で世代からシニア世

です。
の現状をご理解いただければ幸い
の現状をご理解いただければ幸い
届けするとともに、改めてわが町
届けするとともに、改めてわが町

喜町を創って参りたいと存じます。り組み、明るく希望に満ちた大多様と力を合わせ、将来にわたって様と力を合わせ、将来にわたってでのが続いているのでのでがあると、「ひと」まち、みど





### 目次

町長挨拶02
おおたきまちキラリ04
大多喜町のあゆみ06
大多喜町第3次総合計画…10
議会13
【特集】 おおたきの暮らし14
文化財16
姉妹都市・名誉町民17
大多喜の味18
おおたきの四季19
大多喜町 MAP20
町プロフィール21
【別途】
資料編「Data Box」

### Greetings from the Mayor

On October 5th, 1954, Otaki-machi with the current structure was established by merging Oikawa, Nishihata, Fusamoto, Kamitaki villages, and old Otaki-machi. In this first year of Reiwa era, we celebrate the 65th anniversary of the town establishment.

I believe this achievement could not be possible without the support and contributions of many people, I thank everyone from the bottom of my heart.

The development of Otaki-machi was supported by its long history and tradition as a castle town, the sightseeing businesses based on the abundant nature and rich culture, and the main industries of the town – agriculture, forestry, and mercantile.

Working towards our urgent task of depopulation, we started selling town-owned land for the young households and improved the commuting system to Tokyo area. The express bus service between Otaki-machi and Shinagawa airport/Shinagawa city started in December 2015. With the vacant house measures, we also worked on promoting the potential out-towners to move and stay in Otaki-machi. We are also working on to invite the companies and increase the number of visitors by taking the advantages of the good accessibility using the new Ken-o expressway.

Moreover, we aim to build livable Otaki-machi for the young parenting and senior towners by providing them even more improved child English education, welfare service, and disaster prevention measures.

I hope this "Town Guide" helps the people, both inside and outside the Otaki-machi, to know the beauties of our town and understand the current situations of the town.

I will continue to work on the realization of "People, Town, Green, the Otaki – a hometown of everlasting shining future" . Working together with the towners and with all my efforts, let's make the future Otaki-machi become a bright and hopeful, self-sustainable town.





### 自然

大多喜町の自然は、四季折々に異なる顔を見せ、人々の心を潤してくれます。

春には、「菜の花と桜のトンネル」の中を走るいすみ鉄道をカメラに納めようと、多くの人々が訪れます。また、桃色のれんげの花が広がる風景は、田植え前の風物詩でもあります。夏の麻綿原高原のアジサイは、関東で1番遅く開花することで知られ、6月下旬から7月中旬まで楽しめます。避暑スポットでもある粟又の滝は、澄んだみなもに周囲の緑や青空が溶け込み、美しいコントラストを生み出します。秋には養老渓谷の色鮮やかな紅葉が広がり、人々を魅了します。そして冬には雪化粧した大多喜城を望むことができ、1年を通して移ろいゆく自然を楽しむことができます。

### 歴史

町の象徴である大多喜城は大永元(1521)年、武田信清により上総国小田喜の地に築かれたといわれています。大多喜城主であった本多忠勝は、徳川家康の側近として戦国の世を駆け抜けた武将であり、生涯の戦では「無傷を誇った」と言われ、その勇猛果敢さはまちの人びとの誇りとなっています。

また大多喜町は江戸時代初期、房総で最も栄えた町で、約1万2千人が居住していました。今も当時の趣が色濃く残り、商家や蔵など、歴史ある街並みの保存活動が続けられています。城下にある二の丸跡地には、現在、県立大多喜高校が建っており、本多忠勝が掘らせたという周囲17m、深さ20mの大井戸が現存しています。また、敷地内に薬医門があり、移築保存されています。



### 文化

様々なイベントが行われる大多喜町では、世代間や地域間での交流が盛んです。中でも多くの町民が参加する「大多喜お城まつり」は町最大のイベントとなっています。馬に跨った本多忠勝などの甲冑武者や、姫様隊が練り歩く行列は、大多喜町の歴史をもっとも感じさせてくれます。武者行列の中には、段ボールを使った本物さながらの甲冑を着ている「大多喜町手作り甲冑隊」も参加しています。大多喜町のほか、他市町村の手作り甲冑隊の部隊もおり、一層盛り上げてくれています。

また、同時期に行われる地元の御神輿が乱舞する光景も 多くの見物客を魅了し、夜の城下町が華やぎます。



# 大多喜町のあゆみ

新生大多喜町が誕生して65年。 大多喜町の歴史を

年表と写真で振り返ります。



第1回 成人式

養老院落成

大多喜衛生試験室 (保健所) 開設

林道筒森線、宇野辺線開設

昭和31年2月 有線放送協会設立

城山国有林150 haを払い下げ

町営火葬場落成

簡易水道通水開始 (旧大多喜町市街地)

昭和33年1月

昭和29年10月

1町4村合併 新生大多喜町誕生

昭和34年4月 西畑保育園落成

大多喜電子中野工場設立

昭和36年4月 役場事務改善 (窓口一本化)

町営自動車練習所開設

10月 老人クラブ結成

昭和39年1月

塵芥焼却場火入れ式

し尿処理事業開始

西中学校発足

東部水道第1次拡張事業竣工

町章制定

台風22号襲来 町内各所に被害あり

新庁舎落成

優良町村自治大臣表彰受賞

昭和35年6月 国鉄木原線小谷松駅、久我原駅設置

第1回町民体育大会

林道筒森・物見塚線開設

昭和38年6月 昭和37年7月 NHKのど自慢素人演芸会公開録音 木原線、久留里線接続工事陳情

9月 ミルク給食一斉開始

ごみ処理事業開始

町村合併10周年記念式典

昭和40年1月 学校給食センター業務開始

昭和41年3月

二の丸浄水場設置

5月 夷隅郡し尿処理場落成 大多喜郵便局庁舎落成

7月 西中学校校舎落成

昭和42年11月 第1次農業構造改善事業指定 町議会議員選挙 定数18名

昭和44年3月 昭和43年3月 12月 消防庁長官表彰受賞 日本消防協会表彰旗受賞 広域簡易水道竣工(西部水道)

自治大臣表彰受賞

第1期農免道路整備事業着手

昭和45年4月 7月 集中豪雨災害(激甚災害指定) 大多喜保育園落成

大多喜音頭発表会



集中豪雨(久保、桜台)

昭和46年4月 防災功績により内閣総理大臣表彰受賞 勝浦警察署大多喜警察官幹部派出所落成 佐藤栄作内閣総理大臣災害現地視察来町 台風25号襲来 災害発生

昭和47年3月 集中豪雨災害(激甚災害指定) 中野町営住宅落成 西中学校校歌制定 夷隅郡教育委員会発足 (作詩 サトウハチロー(作曲 渡辺浦人)

昭和48年3月 国体山岳競技入山式 有線放送電話自動化完成

昭和49年7月 自動車練習所新庁舎落成 総元小学校校歌制定 大多喜老人福祉センター落成

昭和50年5月 県立総南博物館開館 大多喜中学校 火災木造2階建校舎全焼 (作詩)土岐善磨)作曲)渡辺浦人)

第1回お城まつり



第1回 お城まつり

昭和54年4月 12 月 メキシコ大使館にて前尾本町長 石神ライスセンター落成 メキシコ親善視察訪問団出発 特別養護老人ホーム落成 勲章伝達式

> 昭和62年5月 昭和61年11月

中国訪日団来町

木原線第3セクター化に決定

5月

大多喜県民の森竣工

町環境センター落成

12 月

千葉県東方沖地震発生

大多喜斎場無相苑落成

メキシコ通り竣工

昭和55年3月 10月 全国消防操法大会 本部分団準優勝 メキシコ駐日大使来町 町学校給食センター落成

昭和63年1月

いすみ鉄道友の会設立

2月

上瀑小学校校舎落成

昭和51年2月

養老渓谷縦断ロードレース大会

日本楽器合奏大会 大多喜中学校優勝

町観光協会設立総会

昭和52年1月 3月 11月 県立大多喜女子高等学校 消防庁長官賞表彰旗受賞 第1回大多喜城元旦マラソン大会 大多喜中学校校舎落成 並びに町中央公民館落成式

9月

町村合併20周年記念式典

昭和53年1月 町長選挙 宍倉一輔氏初当選

創立50周年記念式典

8月 メキシコ・クエルナバカ市と 姉妹都市締結

10月 メキシコ大統領ロペスポルティーヨ氏 三育学院短期大学校舎落成 歓迎式典

4月

第1回大多喜世界レンゲまつり



キシコ大統領来訪

昭和56年3月 7月 4月 大多喜小学校屋内運動場落成 大多喜城二の丸公園完成 大多喜バイパス開通(横山~三又間) 千葉地方法務局大多喜出張所落成

昭和60年2月 昭和59年3月 昭和58年7月 昭和57年2月 5月 日本消防協会最高栄誉賞まとい受賞 B&G財団大多喜海洋センター落成 町営テニスコート(葛藤)完成 中国政府、たけのこ視察 町観光物産センター落成 NHKのど自慢大会公開録画 新丁町営住宅落成

## 3月 いすみ鉄道第3セクターで開業



7月 メキシコ少年野球団表敬訪問

平成元年3月 山びこトンネル開通 大多喜図書館天賞文庫竣工 町営住宅船子団地落成

平成2年2月 広域常備消防業務開始 総元小学校校舎落成

土曜閉庁実施

9月 町村合併35周年記念式典

12月 1990世界農林業センサス功績 故尾本要三氏名誉町民推戴式

により農林水産大臣受賞

平成3年3月

ハーブ生産団地竣工

大多喜県民の森、竹亭(清風亭)落成

味の研修館落成

平成4年3月 農村コミュニティーセンター落成 消防本部・大多喜分署庁舎落成 夷隅郡市広域市町村圏事務組合

中国蘇州市郊区経済友好考察団竹亭

建築技術団来町

平成5年3月 有線放送業務廃止

西畑小学校校舎落成

西畑小学校田代分校・宇筒原分校閉校

平成6年1月 町長選挙 田嶋隆威氏初当選 オフトーク通信開局

> 8月 7月 NHK夏期巡回ラジオ体操 青少年(中学生)海外派遣事業開始 オーストラリアへ



NHK 夏期巡回ラジオ体操

10月 町村合併40周年記念式典 齋藤万右衛門氏名誉町民推戴式

認定書交付

平成フ年フ月 町自動車学校卒業生 "5万人" 達成 8月1日を "川をきれいにする日" 「まちづくり懇談会」開始

10月 東京都荒川区と友好交流及び防災相互 応援協定を締結

平成8年7月 南房総広域水道大多喜浄水場通水式 ヒメハルゼミの鳴き声が認定 「日本の音風景100選」に麻綿原の

町ホームページ開設

船子城見ヶ丘団地分譲開始

11月

12月 大多喜小学校校舎落成 町営住宅田丁団地落成 都市交流センターオープン

粟又の滝自然遊歩道開通式

平成13年1月

3月 4月

老川小学校会所分校閉校

町議会議員選挙 定数16名

により廃止

新総合計画 (第1次実施計画) スタート

平成9年7月 10月 大多喜ショッピングセンター ,オリブ" 開店

> 平成12年3月 平成11年3月 平成10年3月 8月 10月 11 月 平沢ダム竣工 全国消防操法大会で第11分団優勝 いすみ鉄道開業10周年記念式典 青少年(中学生)中国蘇州市海外 大多喜図書館天賞文庫百周年記念式典 老川駐在所落成 青色申告宣言の町20周年記念式典 研修派遣事業開始 メキシコ・クエルナバカ市友好親善訪問 姉妹都市協定締結20周年記念 "道の駅・たけゆらの里おおたき" (老川、西畑保育園を統合) つぐみの森保育園 落成 関東の駅百選』に大多喜駅が選定



道の駅登録オープンイベント

千葉地方法務局大多喜出張所統合 県立大多喜高等学校創立百周年記念式典 老川小学校校舎落成

平成14年1月 全国町村会優良町村表彰受賞 商い資料館落成

上瀑小学校屋内運動場・地区ふれあい

センター落成

情報公開制度始まる

老川小学校校舎文部科学大臣奨励賞受賞 大多喜中学校河川功労者として、

千葉県 "地域魅力アップモデル事業" 日本河川協会から表彰を受ける

平成15年11月

モデル地区に"城と渓谷の街大多喜"が

選定される

役場内全庁ネットワーク完成

平成16年3月 みつば保育園落成(総元、大多喜、

上瀑保育園を統合)

町教育基礎資料データベース構築

4月 県立大多喜女子高等学校が県立大多喜

高等学校に統合

町村合併50周年記念式典

平成17年1月 個人情報保護条例施行 町議会議員選挙 定数12名

総元小学校屋内運動場落成 大多喜町観光本陣落成

薬草園を城西大学へ指定管理委託

もみの郷会所を会所区へ指定管理委託

平成18年3月 都市農村交流施設

(野生獣解体処理施設) 落成

新総合計画第2次実施計画策定

平成19年4月 大多喜配水場供給開始 基幹農道開通式 (川畑~平沢間)

いすみ鉄道再生会議 2年間存続決定

地上デジタル大多喜中継局から放送開始

平成20年3月 いすみ鉄道20周年記念式典 オフトーク放送終了

> 4月 後期高齢者医療制度開始

平成21年9月 日本メキシコ交流400周年記念式典

日本メキシコ交流 400 周年記念式典

皇太子殿下行啓

駐日メキシコ大使来町

平成22年1月 町長選挙 飯島勝美氏初当選 大多喜町シルバー人材センター開所

大多喜町自動車学校民営化 基幹農道竣工式

9月 大多喜中学校屋内運動場落成

平成23年3月 町民憲章が定まる

少子化対策として第3子以降の 新総合計画第3次実施計画策定

テレビのアナログ放送終了

出産祝金を30万円贈呈

戸籍の電算化開始 役場庁舎増築棟完成披露式

平成24年3月 町営の宅地分譲開始 西畑小学校屋内運動場落成式

(下大多喜地区、大戸地区)

平成25年1月

筒森トンネル開通式

西中学校校舎落成 大多喜町防災行政無線運用開始

平成26年1月

9月

役場中庁舎ユネスコ文化遺産保全の

4月

老川小(閉校)と西畑小が統合、

西小学校となる

8月

町合併60周年記念 夏季巡回ラジオ

大多喜町長選挙 飯島勝美氏再選

ためのアジア太平洋遺産賞受賞

平成27年4月 9月 総元小学校・上瀑小学校閉校 町村合併60周年記念式典 体操・みんなの体操会 大多喜小学校開校

平成28年6月 ふるさと寄附金 第3次総合計画基本構想策定

平成29年1月 中学校給食費無料化開始 地域おこし協力隊活動開始 町議会選挙 定数12名 「大多喜町ふるさと感謝券」の発行を中止

平成30年1月 3月 西中学校閉校 町長選挙 飯島勝美氏再選 ご当地ナンバー交付開始



西中学校閉校式

4月 小中学校給食費完全無償化 いすみ鉄道30周年記念式典

Otaki-machi, the Third Comprehensive Planning



## みんなの知恵と力で持続可能なまちをつくる

持等を推進していきます。 域社会の活性化、 暮らしていけるようにするため、住民参加や協働の促進、 住民サービスを維持し、 会の担い手の不足が懸念されます。 今後、 財政運営の厳しさが増 効率的 誰もが住み慣れた地域で安全・安心に 効果的な行政運営、 少子高齢化による地域社 将来にわたって質の高い 健全財政の維 地



を取り巻く情勢は大きく変化しています。

一町づくりを進めるための新たな

「大多喜町第3次総合計画」

を策定します。

規模での環境問題の深刻化

情報通信技術の目覚ましい発展、

像として、まちづくりを進めてきました。その間、

「城と緑とやさしさに彩られた 生命輝くよろこびのまち・大多喜」を将来

少子高齢化による人口の減少、

国際化の進展など、

本町では、

### 活力にあふれた 人が集まるまちをつくる

整備や国による地域振興策の強化等の追い風を活かし、 産業力は低下傾向にあります。 地域の産業は、 まちの活力の源となるものですが、 そのことから、 高速交通網 本町 各産

業の状況に応じた振興策を講じます

定住人口の維持・拡大を図っていきます。 まえて進めます。 産業振興を雇用や生活利便性の向上といった観点も 町民の結婚の支援を推進することにより



広報・PR

By gathering everyone's wisdom and power together, build the self-sustainable town.

Resident Participation • Collaboration, Community • Gender-Equal Society, Public Relations, Financial and Administrative Operations • Regional Collaboration

町の主要産業である農業

月に1度町の情報を発信している広報紙

地域社会、男女共同参画社会

Local Governance · Local Administration Management

行財政運営、広域連携

主な取り組み

住民参加・協働

Our Main Approaches

### 主な取り組み

雇用・結婚 商工業、観光

### Industry · Economy

Make a vigorous and energetic town that people wants to come.

### Our Main Approaches

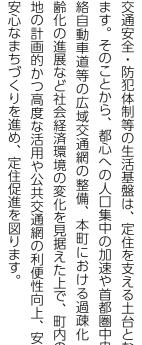
Agriculture and Forestry, Commerce and Industry • Sightseeing, Employment • Marriage

地球



# 誰もが住みやすい 安全・安心・便利なまちをつくる

ます。そのことから、都心への人口集中の加速や首都圏中央連 土地利用や住宅・宅地、 定住促進を図ります。 公共交通、 本町における過疎化・ 定住を支える土台となり 道 路、 消防・防災体制 町内の土 安 全





### 豊かな水と緑に囲まれた

快適なまちをつくる

でみたいまち」として支持される快適なまちづくりを進めます 町民からは ごみ処理体制の充実など、居住環境の維持・向上を図ります。 づくりを推進し、 恵まれた自然環境の保全や環境負荷の少ない循環型社会 「住み続けたいまち」として、 公園や緑地等の整備、 上水道や汚水処理 町外からは 住ん

### 主な取り組み 土地利用 住宅・宅地

品川まで最短80分で到着する高速バス

道路

消防・防災

● 情報通信

交通安全・防犯

公共交通

### **Living Foundations**

Make a town that provides comfortable, safe, secure, and accessible livings to everyone.

### **Our Main Approaches**

Land Use, Housings • Residential Land, Public Transportation, Roads, Telecommunications, Fire and Disaster Prevention, Traffic Safety, Crime Prevention



整備された町公園

### 主な取り組み

環境保全

● 上水道・汚水処理

公園・緑地・水辺 ● 環境衛生

### Living Environment

Make a comfy town surrounded by abundant water and greens.

### **Our Main Approaches**

Environmental Preservation, Park • Green Area • Waterside, Water and Sewage, Waste Water Processing, Environmental Hygiene



### 教育・文化

## 明日の大多喜を担う人を育むまちをつくる

進めます。 を育む教育を推進し、地域ぐるみによる青少年の健全育成を 明日の大多喜を担う子どもたちの 町民が生涯を通して学習やスポーツ活動を行える環境を 「生きる力」 や 「郷土愛」

くり」を推進します。 また郷土に誇りを持ち、 地域の歴史や文化、 芸術に親 自分のまちを大切にする「人づ しむ機会の充実を図りま

す。

主な取り組み

子ども教育

● 芸術・文化

青少年健全育成

おいしい給食が中学生まで無償化

■ 国際交流・地域間交流

生涯学習、スポーツ

### Education · Culture

Make a town that educates the people of future Otaki.

### **Our Main Approaches**

Child Education, Healthy Youth Development, Lifelong Education • Sports, Art, Culture, International Exchange · Regional Exchange



いきいき元気体操で健康づくり

### 主な取り組み

子育て環境

地域福祉

● 保健・医療

障がい者福祉

● 高齢者福祉

### Health · Welfare

Make a town that provides healthy living by supporting each other.

### **Our Main Approaches**

Child Baring Environment, Health Insurance • Medical Care, Elderly Care, Community Support, Disability Support



### 健康・福祉

# 支え合いながら健やかに暮らせるまちをつくる

が連携して、安心して子どもを産み育てられる環境の整備、

齢者や障がい者の生活の質の維持・改善や生きがいづくり、

健

医療体制の充実等を推進します。

康づくりや疾病予防、

社会づくりを進めます。

また、

町民や地域、

行政、

関係機関

に健やかに暮らしていけるよう、

子どもから高齢者まで、

誰もが住み慣れた地域で心身とも

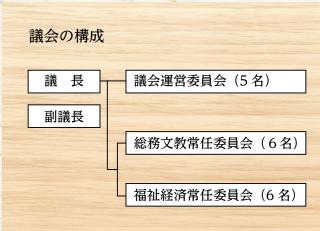
支え合いの心に満ちた地域

### Parliament

The Otaki-machi Assembly, consists of 12 members, representing thetown-citizenry, selected by election. The Assembly, is an organ whichdeliberates, in order to infuse citizens' opinions into the town's policies, on such important matters as the town's operating plans, enactment, repeal, change and modification of municipal regulations, budget and settlement. Two standing committees are also established to deliberate efficiently and professionally bills which span broaderfields of town's policies. In order to bring our town into higher stagesof development, each representative, with appealing visions for thetown's future and incorporating rectitude, aspires to build a better andattractive town by listening carefully to the citizens' opinions.

います。 するため、 町政の運営方針や条例の制定・改廃・予算・決算などの重要な案 る町づくりに全力で取り組みます 件を審議する議決機関です。 た大胆な発想と高い志を持ち、 で構成されていま また、町政の幅広い分野の議案などを効率的かつ専門的に審査 大多喜町のさらなる発展のため、 大多喜町議会は、 2つの常任委員会 (総務文教、 वं 町民の代表として選挙で選ばれた12 町民の意見を町づくりに反映させるため、 町民の意見を伺いながら、魅力あ 議員 一人ひとりが将来に向け 福祉経済)を設置して 人の議員









麻生 勇 副議長





### ○大多喜町に U ターン移住されて、農業を行っていると聞き ました。

小髙さん: そうなんです。 大多喜町はこんなに都心に近く農地 が多いので、良い場所だなと思い帰ってきました。 地元だけでなく、都心にも新鮮な野菜を出荷できる ことも魅力です。

### ○毎日どのように働いていますか。

小髙さん:従業員は近所の人が多いので、アットホームな雰囲 気です。 また、フレックスタイム制を取り入れてい るので、ひとりひとりに合った働き方をしています。

### ○これから大多喜町の農業はどのようになってほしいですか。

小髙さん:若手の方と一緒に仕事ができたらいいですね。大多 喜はどの仕事も町のトップになれるので、そこが良 いところだと思います。

大多喜で、 毎日丁寧に育てています!



### 電車とバスが大切な交通手段

徳永 大海 さん (生徒会長) 写真左 大多喜高校 君塚 百華 さん (中野在住) 写真右



春には桜のトンネルが見られます!



### ○お二人ともいすみ鉄道を利用されているということですが、 乗車していていかがですか。

君塚さん: 高校生だけでなく、近所の方も利用しているので、 ずっと存続してほしいです。また、春の時期に見 られる桜と菜の花の眺めは利用者の特権だと思いま す。観光客の方も多く乗車されて、電車が満員にな りますね。

徳永さん: 僕も、いすみ鉄道が存続してほしいです。 僕の所属 している生徒会と学校のいすみ鉄道委員会では(株) いすみ鉄道の方と年2回会議を行っています。そこ での僕たちの意見や提案を今後に反映してもらえる ととてもありがたいです。

### ○他に、どのような町の交通手段を利用していますか。

君塚さん: 私は時間が合う時、茂原行きの路線バスを利用して います。

徳永さん:僕は、大多喜町が高速バスの回数券の補助を行って いることを学校で知り、購入しました。乗り換え をすることなく、品川まで1本で行けるため、バ スの中で寝られるところが便利だと思いました。



私たちもお城まつりに 参加しています!



○大多喜お城まつり前夜祭の時に、毎年踊っていらっしゃいますが、始めた きっかけは何だったのでしょうか。

柴崎さん:「数年前にお城まつりで踊っていた方」とお会いした時、「また、 みんなで踊りたいね」と話したことがきっかけです。

### ○踊っている時に着ている着物は大多喜らしいデザインで目をひきますね。

柴崎さん: そうなんです。袖には町章、前身頃にはお城のデザインが入っています。この衣装は第1回 お城まつりに合わせて、町内の婦人会の皆さんがお揃いで作ったものです。私も母から譲り受けて大切に着ています。

### ○みなさんで踊っていていかがですか。

柴崎さん:町内の有志が集まって、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく 踊っています。これからもこの伝統や文化を次の世代に残してい きたいです。

### 安心してのびのびと育てられる

所 綾子さん



大多喜ですくすく 育ってほしいです!

### ○大多喜町で子育てをされていていかがですか。

所さん: 町の人がとても優しく声をかけてくださいます。豊かな自然の中で 子育てできるということは、とても幸せだと思います。

### ○町に住んでいてどのような制度を利用したことがありますか。

所さん:子供が9ヶ月の時、離乳食教室に参加しました。その時に、栄養士 さんからレシピを教わり、試食もさせてもらいました。また、他の お母さん方とも交流ができ、とても良かったです。

### ○これから大多喜町はどうなってほしいですか。

所さん:もっと人口が増えて、活気のあるまちになってほしいですね。

笑って動いてみんないきいき

大多喜元気いきいき体操 上瀑地区代表 野村伊久子 さん



だるま落としなどのゲームも 盛り上がります!



○大多喜元気いきいき体操教室を行っていると伺いましたが、詳しく教えていただけますか。

野村さん:わたしたちは、「地域のきずなを深め、健康寿命を延ばしていくこと」 を目的に活動をし、上瀑地区の台と横山でそれぞれ週に 1 回、教 室を開いています。おもりの入ったバンドをつけての筋力体操、 歌や脳トレ、リズム体操、楽器の演奏、制作活動を行っています。

### ○この活動を始めて今年で4年目ということですが変化はありますか。

野村さん:徐々に参加者が増え、台では参加者20人、横山は18人の規模となりました。「体力がつき、農作業や家事に自信がついた」と効果を実感される方が多くいらっしゃいます。

### ○これからの活動ビジョンはどのように考えていらっしゃいますか。

野村さん:楽しみながら筋力アップできるこの活動をこれからも広めていき たいです。もっと地域のみなさんが、たくさん入ってくださると うれしいです。



### 国指定重要文化財(建造物) 渡辺家住宅(久保) 指定年…昭和44年

渡辺家は、代々大多喜藩の御用達をつとめた家柄です。建物は、嘉永2 (1849) 年に大工棟梁左次兵衛により建てられました。道路に面した主屋は二階建ての町家形式で、屋根はもともと茅葺屋根でした。欄間の竜の透かし彫りなど、江戸職人の技が光り、当時の文化に出逢うことができます。店構えや座敷など随所に優れた技法が見られ、とても貴重な町家として大多喜町のシンボルとなっています。

大多喜町には数多くの文化財が存在します。その由来をたどると、戦国時代には武田氏、正木氏の一族が周辺時代には武田氏、正木氏の一族が周辺地域を治め、近世に入って本多忠勝が地域を治め、近世に入って本多忠勝が地域を治め、近世に入って本多忠勝が地域を治め、近世に入って本多忠勝が地域を治め、建造物や寺院が多くの文化財が存

### Cultural Assets

Otaki-machi owns many cultural assets. The reasons of those assets are owing to the fact that Takeda and Masaki families governed the area in the warring-state period, and also in the modern period, Honda Tadakatsu became the lord of Otaki castle with 100,000 koku. The presence of Tadakatsu flourished the town around the castle. Many buildings and temples were built. The masterpiece paintings and sculptures from the time are still in existence.



### 国登録有形文化財(建造物)

大屋旅館(新丁) 登録年…平成11年

新丁は、江戸時代から大正時代頃まで宿場町として栄えた地区で、大屋旅館は、江戸時代から続く老舗の旅館です。建物の二階の左右の戸袋には、屋号である「大屋」が大きく表されています。



### 国登録有形文化財(建造物)

豊乃鶴酒造主屋他(新丁) 登録年…平成11年

造り酒屋である豊乃鶴酒造は、江戸時代中期の天明年間(1781~1789)に創業しました。 建物は、内部の屋敷飾りに銘木を用いていることなど、質の高い建物となっています。



### 国登録有形文化財(建造物)

伊勢幸酒店店舗兼主屋(久保) 登録年…平成21年

明治6 (1873) 年に建築され、昔は古物商でしたが、現在は酒類の小売業を営んでいます。 築年代や意匠から見て、価値のある町家造りとされています。



### 国登録有形文化財(建造物)

宍倉弥兵衛商店店舗兼主屋(大多喜) 登録年…平成21年

明治7 (1874) 年に、醤油醸造業を営むため建築されました。建物は木造二階建てで、庇や出格子窓などに伝統的な町家のたたずまいを残しています。



### 国登録有形文化財(建造物)

塩田家住宅主屋(小土呂) 登録年…平成27年

明治34 (1901) 年に建築された木造一部二階建ての民家です。ほぼ四面に幅1間の下屋をめぐらせる寄棟造茅葺で、正面に切妻造桟瓦葺の玄関を持っています。

1609年

日本とメキシコの友好関係は、410年前までさかのぼります

(慶長十四年)、ドン・ロドリゴー行は、フィリピンで



2018年5月メキシコ訪問時、町長挨拶の様子

### クエルナバカ市

クエルナバカ市は、首都メキシコシティの南部、モレロス州の首都にあります。人口は約35万人で、温暖な気候に恵まれていることが特長です。ブーゲンビリアやハイビスカスが咲き、「常春の街」として知られています。



### The Sister City - Cuernavaca, Mexico

和53年) 8月3日、

船の乗組員一行を大多喜城に迎え、手厚くもてなしました。

この報告を受けた領主である大多喜城主本多忠朝は、メキシコ

これが縁となり、大多喜町とクエルナバカ市は、1978年

相互理解と友好親善を深めることを目的とし

を救助し、衣類や、台で座礁しました。

米、

なす、

大根、

漁獲物などを提供しました。

暴風雨のため上総国岩和田

その時、

地元の漁民たちが317人の乗組員

(現在の千葉県御宿町)

の沖

でメキシコに帰る途中で

「サン・フランシスコ号」

C姉妹都市協定が締結され、親交を深めています。

The friendship between Japan and Mexico dates back to 410 years ago. In 1609, after finishing their missions in the Philippines, Don Rodrigo and his crews headed back to Mexico on the San Francisco. However, because of the severe storm, their ship stranded by the offshore of Kazusa Iwawada (current Onjuku, Chiba). The local fishermen helped 317 crews and provided them clothes, rice, eggplant, Japanese radish, and fish. Hearing the news, Honda Tadatomo, the owner of Otaki castle at that time welcomed the crews of the San Francisco with warm hospitality. This is the story behind the sister city agreement between Otaki-machi and Cuernavaca. The agreement was concluded on August 3rd, 1978, with the aims of deepening their friendship and understanding about each other. Now, Otaki-machi and Cuernavaca are continuing to deepen their relationships.

### 名誉町民

名誉町民の称号は、町政の振興に多大な貢献をするなど功績が 特に顕著な方に贈り、その功労をたたえるものです。

### 尾本要三 氏 平成2年9月30日 名誉町民

尾本氏は昭和22年4月から町議会議員に在職し、昭和25年より議会議長を務めました。

また、昭和29年3月から大多喜町長を務め、 1町4村の合併を実現させました。合併後町の 基盤づくりに奔走し、役場庁舎の開設、有線 放送の開設、中学校の統合、三育学院の誘致 等、教育環境の整備を充実されました。

県内外でも夷隅郡町村会長、千葉県町村会 長を歴任され、県内町村の行政推進にも貢献 をされました。

### 齋藤万右衛門 氏 平成6年10月19日 名誉町民

齋藤氏は昭和29年12月から昭和45年12月 まで4期16年余りにわたり、町議会議員に在 職しました。その間議長を務め、町発展と町民 生活の安寧、福祉の向上に尽力されました。

また、昭和46年4月から以後5期20年の永きにわたり千葉県議会議員として県政に参画し、この間、各常任委員会正副委員長及び特別委員会副委員長を歴任、さらには千葉県議会議長を務めました。

### Honorary Townspeople

To honor their efforts, the title of the Honorary Townspeople is given to the person who contributed largely to Otaki-machi, such as to promote thetown administration.

### 宍倉一輔 氏 平成26年9月27日 名誉町民

宍倉氏は昭和42年1月から昭和53年1月まで11年余りにわたり、町議会議員を務め、この間副議長及び議長を歴任しました。

また、昭和53年1月から平成6年1月まで4期16年間にわたり、大多喜町長を務め、教育の推進、地場産業である農業の振興、さらには生活環境基盤の整備などの事業を実施し、町の発展と地方自治の運営に多大な貢献をされました。

## 大多喜の味

豊かな自然に囲まれている大多喜町。

大多喜が生みだす逸品を紹介します。



たけのころっけ 大多喜産のたけのこを ふんだんに使ったころっけ。



たけのこ汁



たけのこ



\ 米



、まつり寿司



**上日本酒** 



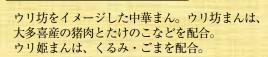
しいたけ



ジビエ料理



、ウリ坊まん、ウリ姫まん





\ 猪バーガー

猪肉のメンチカツが入ったバーガー。







県民の森 梅開花

夷隅神社初詣 麻綿原高原天拝園より初日の出 大多喜城マラソン大会



いすみ鉄道イルミネーション

大多喜町産業フェアー

養老渓谷紅葉まつり 養老渓谷紅葉ライトアップ

文化祭





大多喜お城まつり 養老渓谷ハイキング



曼珠沙華寺の彼岸花開花

いすみ鉄道沿線菜の花開花 大多喜城さくら祭り 黒原不動滝 こいのぼり掲揚

たけのこ狩り れんげ祭り 水月寺岩つつじ開花 新緑シーズン

養老渓谷ハイキング 山つつじ開花



鮎釣り解禁 ホタルウォッチング

麻綿原高原あじさいシーズン キャンプシーズン

養老川・夷隅川での釣り 川遊び 早場米の出荷

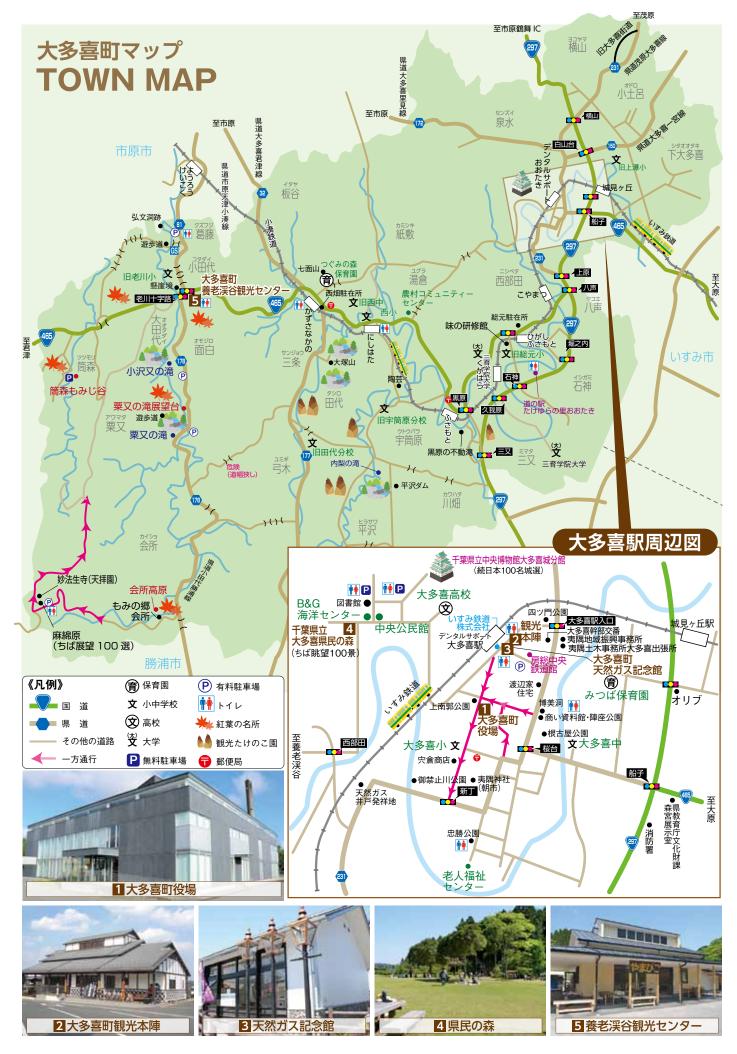












### 町プロフィール

大多喜町は千葉県房総半島の中央に位置し、県内の町村で最も広大な面積を 有しています。また周囲を豊かな緑に囲まれ、町の中心部ではいすみ鉄道が走っ ています。

面積 129.87 km

広域 東西約 12 km、南北約 19 km



### 大多喜町民憲章

私たちは、豊かな自然と歴史に恵まれた大多喜町の発展と人々の幸せに願いを込めて、 町民憲章を定めます。

- 1. 自然を守り、郷土を愛し、笑顔あふれるまちをつくります。
- 1. 健康で楽しく働き、安心安全で活力あふれるまちをつくります。
- 1. 伝統を尊び、教養を高め、文化の香り高いまちをつくります。
- 1. ふれあいと思いやりを大切にし、温かいまちをつくります。
- 1. いつも平和を願い、夢と希望のあるまちをつくります。

### 町章



昭和33年1月15日に制定されて以来、町民に親しまれてきた町章は、五か町村の和(輪)が大きな広がりを持ち、五足の星が大きな輝きになるという願いをこめた表現がされています。

### ブランドメッセージ・ロゴマーク



ブランドメッセージ「喜びの、おひざもと。」は、大多喜という縁起の良い名前の町で、日々「喜び」を感じながら生活したいという願いや姿勢を表現しています。また「おひざもと」という言葉によって、大多喜城の城下町であることを示しています。

ロゴマークは、城下から城をあおぎ見た様子を「喜」のひと文字で表現しています。色は「勝ち色」と呼ばれる濃紺で、縁起の良さを表しています。

### 町の花木鳥



菜の花 [Rape blossom]



桜[Cherry tree]



もみじ[Maple]



うぐいす [Bush warbler]

### 町シンボルキャラクター「おたっきー」

おたっきーは、大多喜町に縁のある戦国武将「本多忠勝公」をモ チーフとして、町の名所や名産品を盛り込んだ甲冑を身に着けてい ます。







### 大多喜町町勢要覧 2019

発 行/千葉県大多喜町

〒298-0292 千葉県夷隅郡大多喜町大多喜 93 TEL 0470-82-2111 FAX 0470-82-4461 http://www.town.otaki.chiba.jp/

発行日/令和元年9月

編集/大多喜町総務課